

9月12日 土

10:00~16:00

(受付 9:30~)

事前申込

参加費
無料

地域子育て支援拠点研修

広島開催

会場 東広島芸術文化ホールくらら
小ホール (広島県東広島市西条栄町7-19)

アクセス JR山陽本線 西条駅より徒歩約4分

プログラム

10:00~10:10 開会挨拶

10:10~11:00 プログラム1 行政説明

地域の子育て支援に関する施策の現状

地域子育て支援拠点事業・利用者支援事業の概要、および子ども・家庭支援をめぐる最新情報についてご説明いただきます。

説明 **こども家庭庁 成育局 成育環境課**
コーディネーター **松田妙子** NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 理事

11:00~12:00 プログラム2 基調講演

子育てを取り巻く環境の変化をふまえて考える地域子育て支援拠点の役割

~基本4事業を実践にいかしていくために

少子化の進行や家族の多様化、働き方の変化など、子育てを取り巻く環境は大きく変わっています。こうした中で、地域子育て支援拠点は、子育て家庭が安心して集い、相談し、つながることのできる「身近な居場所」として、ますます重要な役割を担っています。社会や地域の変化に応じながら、基本4事業を現場でどう生かしていくか、2025年度調査研究をふまえてこれからの拠点に求められる視点と役割を考えます。

お昼休み

講師 **渡辺顕一郎**さん 日本福祉大学 教育・心理学部こども学科 教授



日本福祉大学教育・心理学部教授。京都国際社会福祉センター、四国学院大学教員を経て2007年度から現職。2002年に香川県善通寺市において地域の有志の人たちと共にNPO法人「子育てネットくすくす」を設立。大学教員としての職務の傍ら、子育てひろばや児童発達支援事業の運営にも携わる。専攻は子ども家庭福祉。関西学院大学大学院博士課程修了(社会福祉学博士)。厚生労働省社会保障審議会児童部会委員などを歴任。

13:00~15:55 プログラム3 パネルディスカッション

多様な家庭を支える拠点へ ~“共育て”を支える場づくりとスタッフの役割

子育てを取り巻く環境が変化し、家庭のあり方や地域とのつながりも多様になっています。子どもと家庭を地域で支えるためには、拠点が“つながりを生む場”として機能していくことがこれまで以上に大切です。現場での実践報告を通して、多様な家庭を支える拠点の役割、地域との連携のあり方、そしてスタッフに求められる視点を一緒に考えます。*共育て:性別にかかわらず、夫婦や家族、さらには地域社会全体が協力して子育てをする考え方

パネリスト **赤迫康代**さん NPO法人子ども達の環境を考えるひこうせん 代表理事
岡 由美さん NPO法人子育てネットゆめもくば 副理事長
森崎智美さん NPO法人e子育てセンター 代表理事
コメンテーター **渡辺顕一郎**さん 日本福祉大学 教育・心理学部こども学科 教授
コーディネーター **藤井智佳子**さん NPO法人あっと 代表理事

15:55~16:00 終了挨拶

申込用WEBサイト

<https://kosodatehiroba.com/seminar-info/hiroshima>



主催・問い合わせ先

NPO法人子育てひろば全国連絡協議会
〒222-0037 横浜市港北区大倉山1-12-18-303
TEL:045-531-2888/045-546-9970(平日9:00~17:00)
Email:seminar@kosodatehiroba.com

